

炭素税/環境税・道路財源入門

～政策論議の最新動向解説つき！～

地球温暖化防止をなしとげるため、**炭素税**(地球温暖化防止のための**環境税**)の導入が提案され、官庁や政党のあいだでも活発な議論がなされています。「地球温暖化防止のためなら、しかたないか」と思える一方、「**新しい税金**をとるまえに、ちがう方策をとるべきじゃないか?」「どれほどの効果がみこめるのか?」「どんなものの値段がどれくらい高くなるのか?」「集めた税金はなににに使われるのか?」「ずさんな制度にならないか?」など、多くの疑問がわいてきます。

炭素税/環境税の議論とともに最近新聞やニュースをにぎわしているのが、**道路特定財源**(道路整備・維持に限定的に充てられる財源)の見直し問題です。道路特定財源を支えているのは揮発油税(≒ガソリン税)・軽油引取税・自動車重量税などの自動車関連の税金ですが、炭素税/環境税もガソリン・軽油などに課される税であるため、両者の間の調整が政治的な争点になりつつあります。

このスタディーセッションは、こうした炭素税/環境税および道路財源についての**疑問をときほぐし**、「炭素税/環境税および道路財源の基本的なしくみ」と「日本における政党や省庁の議論の最新状況」を**わかりやすく理解していただく**ためのものです。

炭素税/環境税や道路財源に関する意見表明やとりくみを考えている市民、NGO や企業の方、教科書にも載っていない社会の最新動向を勉強したい学生の方などなど、ふるってご来場ください!

【プログラム】

〈報告/解説〉 炭素税/環境税および道路財源の**基本的なしくみ**と **政党**および**省庁**の議論の**最新状況**

足立 治郎(JACSES、拙著「環境税(築地書館)」)

坂本 耕(JACSES インターン)

〈Q&A / ディスカッション〉

【日 時】2005 年 7 月 7 日(木)18:30~21:00

【会 場】環境パートナーシップオフィス会議室

東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B2F

最寄駅: 地下鉄表参道駅 B2 出口より徒歩 5 分

JR 渋谷駅東口より徒歩 10 分

【参加費】一般 :1500 円* 高校生 :1000 円*

JACSES 賛助会員 :500 円

* 資料「地球温暖化防止のための環境税資料集～適正な制度構築に向けて～」をすでにお持ちの方で、当日持参いただける場合は上記金額から 800 円引きです。

【主 催】NPO 法人「環境・持続社会」研究センター(JACSES)



【お申し込み】

「7 月 7 日スタディーセッション参加申込」と明記のうえ、E メールもしくはFAXにてお申し込みください。

特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター(JACSES) 担当: 篠原

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル 2 階 電話: 03-3447-9515 FAX: 03-3447-9383 E-mail: jacses@jacses.org

本スタディーセッションは、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成をうけておこなわれます。